

オッポはじめてガイド



OPPO Band 2

目次

装着時の注意事項	p.04
日常の使用	p.04
防水	p.04
環境条件	p.04
メンテナンス	p.05
アクセサリ	p.05
バッテリーの安全性	p.05
電子機器	p.06
お子様の安全	p.06
医療機器への影響	p.06
交通安全	p.06
環境保護	p.07
製品の保証期間について	p.07
同梱内容・各部名称	p.08
電源・充電	p.08
充電	p.08
スマートフォンとのペアリング	p.08
通知の設定	p.11
HeyTap Healthアプリの保護設定について	p.12
装着方法	p.13
基本操作	p.13
各種機能設定方法	p.15
睡眠モニタリング(Osleep)	p.15
スリープモード設定方法	p.16
睡眠スケジュール・就寝リマインダー設定方法	p.17
いびきモニタリング操作方法	p.17
血中酸素レベルを手動で測定する場合	p.18
心拍数を手動で測定する場合	p.19
ワークアウトモード	p.19
文字盤の設定	p.20
AIコーデネート	p.20
よくある質問	p.21
Q1: 電源が入りません。	p.21
Q2: スマートフォンと本機のペアリング方法がわかりません。	p.21
Q3: バッテリー残量はどこで確認できますか？	p.21
Q4: LINE 等の電話着信通知が来ないのはなぜですか？	p.21

Q5: 各種通知設定をしても通知が来ない。……………	p.21
Q6: スマートフォンと接続できなくなった。……………	p.22
Q7: バッテリーが14日間も経たずに切れてしまうのはなぜですか？……………	p.23
Q8: アクティビティセッションとは？眠っている間でも検知されますか？……………	p.24
Q9: 本機で通話はできますか？……………	p.24
Q10: Google Fit/Appleヘルスケアとの連携は可能ですか？……………	p.24
Q11: iOS端末でも睡眠モニタリングは行えますか？……………	p.24
Q12: 昼寝の計測はできますか？/昼寝や仮眠は認識してくれますか？……………	p.24
Q13: 睡眠モニタリングができない/記録されない/データが不正確なのはなぜですか？……………	p.24
Q14: いびきの検知ができない/記録されないのはなぜですか？……………	p.25
Q15: GPS非搭載ですが、移動経路はどうして把握できるのでしょうか？……………	p.25
Q16: 文字盤の常時表示はできますか？……………	p.26
Q17: 本体に音楽データの保存はできますか？……………	p.26
Q18: 定額制音楽配信サービスは使えますか？……………	p.26
Q19: Bluetoothのヘッドフォンの使用時でも本機の使用は可能でしょうか？……………	p.26
Q20: 音声アシストはありますか？……………	p.26
Q21: 保護フィルムは最初から貼ってありますか？……………	p.26

はじめに

本機を使用する前に、下記の情報をよくお読みいただき、適切かつ安全にご使用ください。

装着時の注意事項

- ・ センサーの性能を最大限に引き出すため、本製品は手首の骨から指一本分上の位置に装着し、ストラップを調整して、強く締めすぎないようにぴったりフィットさせてください。本製品の裏面が肌に接触していることを確認してください。
- ・ 日常の使用ではストラップに余裕を持たせ、通気性を保ってください。
- ・ スポーツ時の使用では、緩すぎたりきつすぎたりしないように、ストラップをちょうど良いサイズに調整してください。本製品が長時間肌に触れていたり、きつすぎたりすると、肌荒れを引き起こす恐れがあります。時々本製品を外して、肌を休ませてください。お客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれなどの原因となる場合があります。
- ・ 装着時の快適さを保ち、ストラップを長持ちさせるため、日常の使用では本製品に触れている肌が乾いているようにしてください。汗やボディソープ、スキンケア用品などに触れたあとは、きれいな水で洗い流し、乾かしてから装着してください。

日常の使用

- ・ 心拍数または血中酸素レベルを手動で測定するときは、手首を動かさないでください。
- 本製品の画面は水中での操作には対応していません。水がかかった場合、清潔な柔らかい布で水を拭き取ってから画面を使用してください。海で使用したあとは、きれいな水で洗い流して乾かしてください。

防水

- ・ 本製品はプールや浅瀬での水泳に使用できますが、シュノーケリングや、温水、温泉、サウナ（蒸し風呂）、ダイビング、水上スキーなどの水上を滑走するスポーツや水深が深いところでの活動には使用できません。
- ・ 防水性能は、時間の経過とともに低下します。
- ・ 本製品は、酸やアルカリ溶液の腐食性液体への耐性はありません。
- ・ 本製品を長時間水中に入れないでください。

環境条件

- ・ 本製品は周囲温度が0℃～35℃の環境で使用してください。また、本体およびアクセサリは、周囲温度が-10℃～+50℃の環境で保管してください。極度の高温や低温環境では、本製品が破損する場合があります。周囲温度が5℃未満の場所ではバッテリー性能に影響が及ぶ可能性があります。
- ・ 故障を防ぐため、本製品を湿度の高い環境や磁場の近くで使用しないでください。
- ・ 雷雨のときは使用しないでください。雷は故障や感電の原因になる恐れがあります。

- ・車のダッシュボードや窓枠など、直射日光が当たる場所に保管、放置しないでください。内蔵電池の性能が低下したり、発熱、発 煙、腐食する恐れがあります。また火災、やけど、けが、感電などの原因になります。
- ・電気ヒーター、電子レンジ、ロースター、湯沸かし器、ストーブ、ろうそくの近く、またはその他の高温になる場所などの熱源の近くに置かないでください。漏液、発熱、爆発、火災が発生する恐れがあります。
- ・本製品の使用中に高温、変色、変形、膨張、漏液等の異常が見受けられる場合、直ちに使用を中止してください。また、火災や爆発を避けるため、火気や高温な場所から遠ざけてください。

メンテナンス

- ・本体とアクセサリは、清潔で乾燥した柔らかい布を使用して拭いてください。
- ・本体とアクセサリは乾いた状態に保ってください。本体やアクセサリを乾燥させるときは、電子レンジやヘアドライヤーのような高温になる機械を使用しないでください。
- ・クリーニングやメンテナンスを行うときは、本製品の使用をやめ、すべてのアプリを閉じて、電源やその他のデバイスとの接続を解除してください。強度の化学薬品、洗剤、強力な洗剤を使用して、本体やアクセサリを洗淨しないでください。
- ・磁気により損傷する可能性があるため、本製品と磁気カード（キャッ シュカードや SIM カードなど）が長時間接触しないようにしてください。

アクセサリ

- ・OPPO純正品の充電台を使用してください。その他の充電器を使用すると、バッテリーの漏液、発熱、火災を生じる場合があります。その他の充電器を使用して生じた事故や問題に対する責任につきましては一切負いかねますので、ご了承ください。
- ・OPPO純正のストラップを使用してください。サードパーティー製ストラップを使用すると、性能に影響したり、肌荒れなどの問題が生じたりする場合があります。

バッテリーの安全性

- ・本製品は乾燥した環境で充電してください。充電台は常に液体から遠ざけておいてください。また、充電中は、濡れた手で充電台に触れないでください。
- ・バッテリーを分解したり、修理したりしないでください。異物を入れたり液体に浸けたりしないでください。バッテリー液の漏れ、加熱、発火、爆発につながる恐れがあります。
- ・万一、バッテリー内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗淨後直ちに医師の診断を受けてください。
- ・バッテリーを落としたり、押しつぶしたり、バッテリーに穴をあけたりしないでください。バッテリーに過

剰な圧力を加えると破損、漏液、発熱、火災の原因になります。

- ・ 本製品のバッテリーは取り外すことができません。バッテリーや本体への損傷を防ぐため、お客様ご自身でバッテリーを交換しないでください。
- ・ バッテリーを廃棄するときは、地域の法律や規制に従ってください。バッテリーは、一般家庭ゴミと一緒に廃棄しないでください。

電子機器

- ・ 定格出力: <20mW
- ・ 周波数帯域: 2402~2480MHz
- ・ ワイヤレスデバイスの使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。他の電子機器への干渉や、危険につながります。

お子様の安全

- ・ 本製品は玩具ではありません。本製品をお子様が使用する場合は、保護者の監督下で使用してください。
- ・ 本体およびアクセサリには、小さな品が含まれている場合があります。本体およびアクセサリは、お子様の手の届かない場所に置いてください。本体およびアクセサリを意図せず壊したり、本体の小さな部品を飲み込んで窒息したり、その他の事故の原因になる恐れがあります。

医療機器への影響

- ・ ワイヤレスデバイスの使用が明確に禁止されている病院または医療機関では、現場の要件に従い本体の電源を切ってください。
- ・ 本製品からの電波は、埋め込み型または個人用の医療機器（ペースメーカー、人工内耳、補聴器など）の正常な動作に影響する場合があります。これらの医療機器を使用する場合は、該当する機器のメーカーに使用上の制限についてご相談ください。本製品を使用するときは、ペースメーカーや人工内耳など埋め込み型の医療機器から常に15cm以上離すようにしてください。

交通安全

- ・ 運転中の利用は危険です。本製品を使用する国や地域の法律、規則に従ってください。使用する際は、車を安全なところに停車させてご利用ください。
- ・ 安全運転が最優先であることに留意し、不注意の原因になる行為はしないでください。
- ・ 本製品による電波障害が原因で、自動車の電子機器が機能不良を起こす可能性があります。詳細はメーカーにお問い合わせください。
- ・ ワイヤレスデバイスは航空機の飛行システムを妨害する可能性があります。航空会社の関連規制を遵守してください。ワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。

環境保護

- ・ 本体およびアクセサリを、一般家庭ゴミとして廃棄しないでください。
- ・ 本体およびアクセサリの取り扱いについては、お住まいの地域の規制に従って、リサイクルの取り組みにご協力ください。

製品の保証期間について

- ・ 本製品本体の保証期間は購入日から12ヶ月です。
- ・ 購入日から14日以内を初期不良期間とし、初期不良期間に故障が発生した場合、新品と交換いたします。

無償修理規定

- ・ 保証期間内に、クイックガイドと安全ガイドに従った使用のもとで故障が発生した場合、無償で修理交換いたします。
- ・ 保証期間内の無償修理交換サービスは、日本国内で購入された日本国内向けの当社製品にのみ適用されます。本サービスは日本国内においてのみ提供されます。
- ・ 保証期間内でも以下の事項に該当する場合はサービス対象外となり、修理交換費用をお支払いいただくこととなります。
 1. 製品購入日を証明できる書類(領収書、保証書等)をご提示いただけない場合。
 2. 領収書または保証書に必要な情報が記入されていない、または偽造・改変などが認められた場合。
 3. 不適切な使用により発生した故障や損壊。
 4. 自らが行った分解や改造により発生した故障や損壊。
 5. 製品のシリアル番号が改ざんされている、または識別できない場合。
 6. 落下や外部からの圧力により発生した故障や損壊。
 7. 指定の充電器を使用しなかったことにより発生した故障や損壊。
 8. 火災、地震、風災、水害、落雷等の自然災害、または汚染、塩害、異常電圧等の事故により発生した故障や損壊。
 9. 劣悪な環境で使用し発生した故障や損壊。
 10. 製品の正常な使用において発生した自然な摩損、汚れ、擦過痕、さび等。
 11. 製品内部に水が入ったことにより発生した故障や損壊。

同梱内容・各部名称



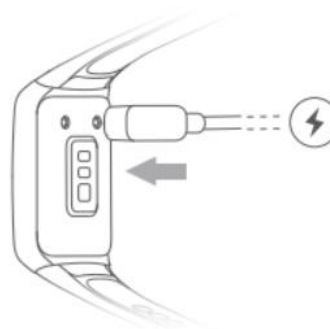
初期設定

電源・充電

本機は充電すると自動的に電源が入ります。

充電

本体の充電端子を充電台の金属端子に合わせてしっかりと接続します。充電台を電源と接続すると画面に充電アイコンが表示されます。



※金属端子の腐食などのリスクを防止するために、充電する前に充電用端子に汚れや水気がないことを確認してください。
※バッテリー残量が完全になくなる前に充電してください。
※バッテリーの劣化の原因となる過放電を防ぐために、数か月間使用しない場合でも、4ヶ月に1回は充電してください。

スマートフォンとのペアリング

最新バージョンのHeyTap Healthアプリをお使いのスマートフォンにインストールしてください。アプリは右にあるQRコードをスキャンしていただくか、Google PlayストアまたはAPP Storeから「HeyTap Health」と検索しインストールしてください。続いて、下記の手順でスマートフォンと本機のペアリングをしてください。



※すでに HeyTap Healthアプリをインストール済みの場合は、アプリが最新バージョンであることを確認してください。

1. スマートフォンに HeyTap Health アプリをインストールした後、本機を充電して電源を入れ、言語を選択し本体の言語を設定します。その後、画面の指示に従ってペアリング画面に進みます。

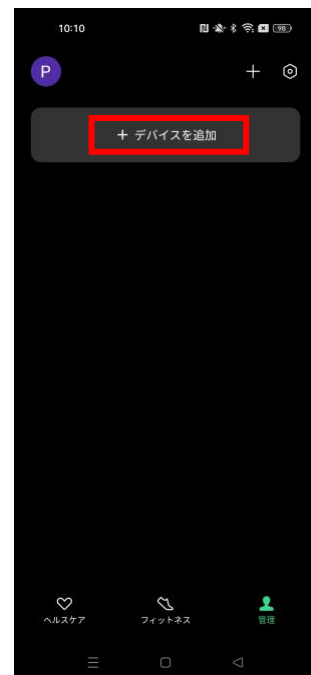
2. 以下の手順でペアリングを完了させてください。



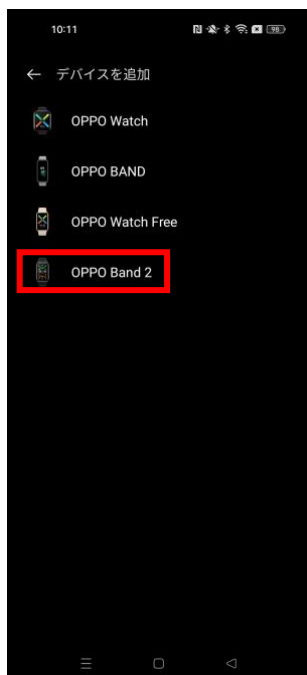
OPPO Band 2をご利用にあたり、HeyTapアカウントが必要です。お持ちでない場合は新規作成します。



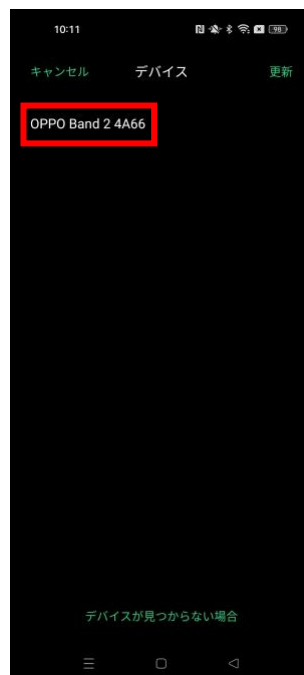
HeyTap Healthアプリで「管理」をタップします。



「デバイスを追加」をタップします。



「OPPO Band 2」をタップします。



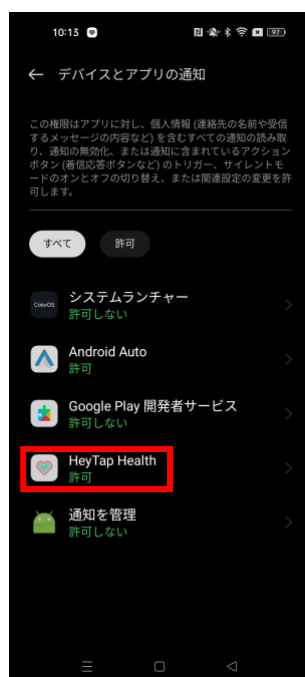
OPPO Band 2の画面に表示されているデバイス名をタップします。



OPPO Band 2に表示されている情報と同じであることを確認し、「ペアリング」をタップします。



バンドと接続したままにするで「許可」をタップします。



デバイスとアプリの通知画面で「HeyTap Health」をタップし、通知へのアクセスで許可を有効にします。



OPPO Band 2をどちらの手首に装着するかを選択します。



以上でOPPO Band 2とスマートフォンのペアリングが完了です。

※HeyTap Healthアプリを使用せずに本機と端末をBluetooth®設定画面経由で直接ペアリングしないでください。本機と一度にペアリングできる端末は1台です。本機とペアリングするには、お使いの端末がAndroid™ 6.0以上、またはiOS 10.0以上である必要があります(お使いのスマートフォンOSのバージョンが低すぎる場合、正常に動作しない可能性があります)。本機のバッテリーを20%以上に充電し、ペアリングを完了するために十分なバッテリー残量があることを確認してください。ペアリング中は端末のBluetooth®をオンにして、本機をBluetooth®の範囲内においてください。

通知の設定

本機と HeyTap Healthアプリの通知は連動しています。HeyTap Healthアプリの通知権限及び本機の通知同期がオンになっていない場合、本機に通知は届きません。通知が届かない場合、下記の手順をお試しください。

1. スマートフォンの「設定」より「HeyTap Health」アプリの通知権限をオンにする。
2. 以下の手順で設定します。



「HeyTap Health」アプリを開いて「管理」タブに移動し、「スマートフォンの通知を同期」をタップします。

「スマートフォンの通知を同期」をオンにし、通知を受け取るアプリを選択します。

選択したアプリの通知権限がスマートフォン側の設定内でオンになっている必要がありますので、併せてご確認ください。また、LINE等のメッセージアプリの通知設定は下記の設定を必要とする場合があります。

■LINEの場合

【OPPO端末・Android™端末】

「設定」>「通知」>「LINE」より、各項目をオン。

【iOS端末】

「設定」>「通知」>「LINE」より、

・ 各通知項目をオン

- ・ バナースタイル を「持続的」に設定します。
- ・ プレビューを表示 を「常に」または「ロックされていないときのみ」に設定します。
- ・ 「新規メッセージ」「メッセージ通知の内容表示」をオンにします。
- ・ 通知が来てほしいトークに「通知オン」を設定します。

上記の設定が反映されない場合は本機とスマートフォンの両方を再起動し、HeyTap Healthアプリ>「管理」>「OPPO Band 2」の下に「接続済み」と表示されるのを確認した上で通知を受信するかをお試しください。

HeyTap Healthアプリの保護設定について

HeyTap Healthアプリは常時起動していないと、本機とのペアリングが切断されてしまいます。本機が正常に動作するためには、HeyTap Healthアプリの保護設定（アプリを常にバックグラウンドでアクティビティ状態にさせる）を行う必要があります。HeyTap Healthアプリが終了すると、ペアリングが切断されるため、通知も届かなくなります。アプリが終了しないように下記の設定方法をお試しください。

【OPPO端末】

ColorOS 7以前の端末: アプリのアイコンを長押し>アプリ情報>自動起動をオン>省エネ>バックグラウンド実行を許可する

ColorOS 7以降の端末: アプリのアイコンを長押し>アプリ情報>バッテリー使用量>電力消費管理及びプライバシー権限における全ての項目（「バックグラウンドアクティビティを許可」+「自動起動を許可」）をオン。

【Android™端末】

HeyTap Healthアプリのバックグラウンドを終了させない方法につきましては、「電池の最適化を許可しない」と「バックグラウンドで実行を許可」の2つ設定が必要です。詳しい設定方法はご使用のスマートフォンメーカーにバックグラウンドを終了させない方法をお問い合わせください。

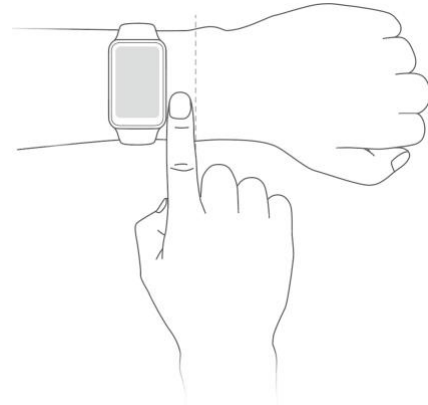
【iOS端末】

製品をご使用の際にスマートフォンの低電力モードをOFFにして、HeyTap Healthアプリを終了しないようにご使用ください。

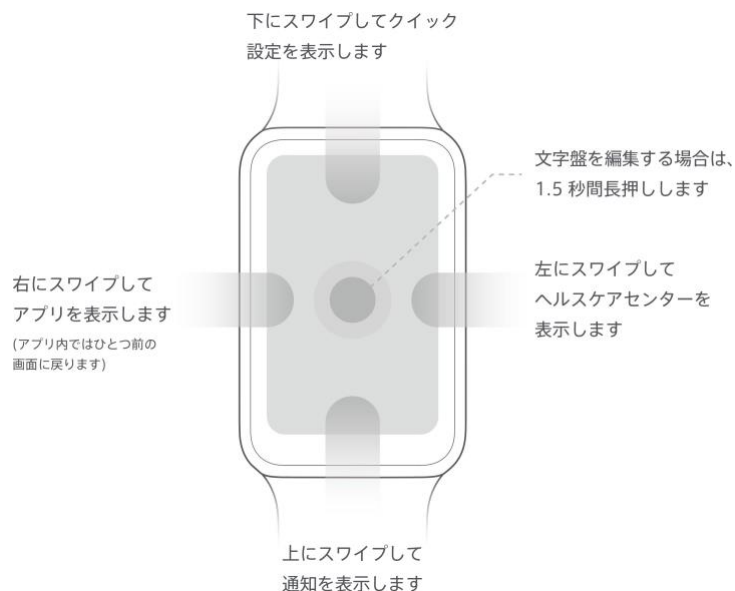
装着方法

1. 右図のように手首の骨から指1本分上の位置に本機が位置するよう調整します。
2. 強く締めすぎないように、ピンをピン穴に差し込みストラップを調整してください。
3. 余ったストラップをストラップ収納穴に差し込み、装着完了です。

※ストラップが緩すぎると、心拍数と血中酸素レベルの測定精度に影響します。



基本操作



各アプリの説明

文字盤画面を左にスワイプするとアプリ一覧画面へ移動します。

	100種類以上の多彩なワークアウトモードを選択でき、ワークアウト中の消費カロリー、心拍数等を測定します。
	実施したワークアウトの消費カロリー、心拍数等の記録を確認できます。
	睡眠時に測定した総睡眠時間、深い睡眠時間、浅い睡眠時間、レム睡眠時間を確認できます。
	血中酸素レベルを手動で測定し確認できます。
	心拍数を手動で測定し確認できます。
	心拍変動(HRV)とその他の生理的データを測定してストレス値を確認できます。
	毎日の歩数、エクササイズ時間、アクティビティで消費したエネルギー量を確認できます。
	天気を確認できます。
	タイマーを設定できます。
	アラームを設定できます。
	ストップウォッチを起動します。
	息を吸う・吐く時間を画面とバイブレーションで知らせ、深呼吸の補助してくれるリラックス機能です。
	1日の水分補給の目標を設定し、リマインダーを設定できます。
	お使いのスマートフォンで再生する音楽をコントロールできます。(iOS非対応)
	本機の画面が点灯し、フラッシュライト機能を起動します。
	ペアリングしているスマートフォンを鳴らし、スマートフォンを探すことができます。(iOS非対応)
	設定画面を開き、本機の各種設定ができます。

各種機能設定方法

睡眠モニタリング(Osleep)

Osleep(オースリープ)とは、OPPO独自の睡眠分析機能のことです。本機は、就寝前から睡眠中、起床後まで眠りを総合的にモニタリングします。

機能	内容	設定方法
就寝前のスマートフォン使用状況レポート	就寝前のスマートフォンの使用状況をレポートします。睡眠データと照らし合わせて、就寝前のスマートフォンの使用が睡眠に与える影響を知ることができます。 ※Android™11以降で動作するColorOS搭載スマートフォン(OPPO端末)の使用時間のみ記録できます。 ※レポートが作成されるには2時間以上の睡眠が必要です。※iOS非対応。	「HeyTap Health」アプリ>「ヘルスケア」タブ>「睡眠」>下にスクロールし「利用時間」>「オンにする」をタップすることで、設定いただけます。
スリープモード	睡眠を妨げるあらゆる機能を制限し、睡眠サポート機能をさらに強化します。 (手動または睡眠スケジュールに従ってオン/オフ)	「HeyTap Health」アプリ>「ヘルスケア」タブ>「睡眠」>画面右上の「設定アイコン」をタップ>「スリープモード」より設定いただけます。
就寝前通知	睡眠スケジュールを設定し、就寝時刻のお知らせ(就寝リマインダー)します。	「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケア」>「睡眠スケジュール」を設定。 「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケア」>「その他の設定」>「就寝時刻リマインダー」をオンにしてください。
睡眠中モニタリング	血中酸素レベル、心拍数、レム睡眠時間をモニタリングし、睡眠を総合的にモニタリングします。	「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケアの設定」>「血中酸素レベルの定期的トラッキング」、「心拍数の追跡」より設定いただけます。
いびきモニタリング	就寝前に腕時計を着用し、スマートフォンでいびきの測定を行います。 ※iOS非対応	「HeyTap Health」アプリ>「管理」>「呼吸障害を評価する」をオンに設定し、同アプリ>「ヘルスケア」タブ>「睡眠」>「いびきの測定」>「開始」>「呼吸障害を判定する」をオンにする>再度「開始」をタップすることで設定いただけます。
起床後レポート通知	自分だけの睡眠分析レポートを通知します。	「HeyTap Health」アプリ>「ヘルスケア」タブ>「睡眠」よりレポートをご確認いただけます。

スリープモード設定方法

睡眠を妨げるあらゆる機能を制限し、睡眠サポート機能をさらに強化します。

【スリープモード起動時】

OPPO Band 2本体

- ・スリープモード専用文字盤がオーバーレイされます
- ・画面の明るさを低減します
- ・手首を傾けて画面をオンはオフになります(画面を表示する場合はダブルタップします)
- ・すべての通知がオフになります

スマートフォン側

※Android™ 11以降で動作するColorOS搭載スマートフォン(OPPO端末)でのみスリープモードを有効にすることができます。

- ・サイレントモードがオンになります(すべての通知がオフになります)
- ・アイコンフォートがオンになります(スマートフォンの画面がグレースケール化します)



「HeyTap Health」アプリを開いて「管理」タブに移動し、「運動とヘルスケア」をタップします。



「スリープモード」をタップします。



手動でスリープモードをオンにする場合は①を、設定した睡眠スケジュールに従ってスリープモードをオンにしたい場合は②をタップします。

睡眠スケジュール・就寝リマインダー設定方法

睡眠スケジュールを設定することで、就寝リマインダーを受け取ることができます。

- 1.「HeyTap Health」アプリ>「ヘルスケア」タブ>「睡眠」>画面右上の「設定アイコン」をタップ>「睡眠スケジュール」をオンにします。
- 2.「追加する」をタップ>曜日、就寝時刻、起床時刻を設定>「OK」をタップします。
- 3.「就寝時刻リマインダー」をオンにします。

※就寝時刻・曜日の設定

設定した起床時刻の曜日を基準にするため、起床曜日の前日の設定時刻に就寝リマインダーを受け取ることができます。

例) 月曜日22:00に就寝、火曜日07:00起床で設定する場合、起床する曜日である火曜日を選択することで月曜日の就寝時刻に就寝リマインダーを受け取ることができます。

いびきモニタリング操作方法

いびきモニタリング機能を使用するには、本機とスマートフォン側の「HeyTap Health」アプリが連携している必要があります。就寝前に手動で有効にすることで作動します。

※いびきモニタリングはiOS非対応です。

【いびきモニタリングの事前設定方法】

- 1.スマートフォンのマイクの権限をオンにする
スマートフォンの設定>アプリ管理>アプリリスト>HeyTap Health>アプリの権限>マイク>「アプリの使用中的み許可」に設定
- 2.HeyTap Healthアプリで「呼吸障害を評価する」をオンにする
Hey Tap Healthアプリ>ヘルスケア>「いびきの測定」の【開始】をタップ>呼吸障害の判定するを「オンにする」に設定>「呼吸障害を評価する」をオン
- 3.HeyTap Healthアプリで「心拍数の追跡」をリアルタイムに設定する
同アプリ>管理>運動とヘルスケアの設定>「心拍数の追跡」をオン>「リアルタイム」をオンに設定

【いびきモニタリング開始方法】

Hey Tap Healthアプリ>ヘルスケア>「いびきの測定」の【開始】をタップするといびきの測定が開始されます。

※いびきをモニタリングしたい日ごとに【開始】のタップが必要です。

※HeyTapHealthアプリを終了させず、枕の隣にスマートフォンを置いてご就寝ください。

【いびきが記録されない場合】

いびきの記録は、睡眠中に異常ないびきや呼吸が確認された場合に記録されます。「HeyTap Health」アプリのAIによっていびきや呼吸が異常な状態と判断されない場合は記録されません。

例えば、以下の条件下ではいびきは検知、記録されません。

- ・ いびきをしていない
- ・ いびきの回数が少ない(25回以下/1時間、200回以下/総睡眠時間)
- ・ いびきの音が小さい(40dB以下)
- ・ スマートフォンが遠すぎる(1m以上離れている)
- ・ 周りがうるさすぎる(スマートフォンがいびきを検知できない)
- ・ 睡眠時無呼吸症候群(SAS)の方
睡眠時無呼吸症候群(SAS)、むずむず脚症候群(RLS)の症状をお持ちの場合(睡眠時無呼吸症候群(SAS)の症状をお持ちの場合、睡眠中に頻繁に手が動いている傾向にあり、OPPO Band 2が睡眠中と認識できず、睡眠、およびいびきが正しく検知できない場合がございます。また、BMIが30以上の人は、中程度または重度のSASになるリスクが高いと考えられています。)
- ・ 録音時ノイズキャンセリング機能が搭載されているスマートフォンを使用している
また、録音時ノイズキャンセリング機能が搭載されているスマートフォンは、いびき音がノイズとしてフィルタリング処理され、いびきとして記録されない場合があります。
なお、各スマートフォンのフィルタリング処理ロジックが異なります。

血中酸素レベルを手動で測定する場合



睡眠中の血中酸素レベル測定頻度は、「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケアの設定」より設定いただけます。

心拍数を手動で測定する場合



心拍数の測定頻度、心拍数アラートは、「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケアの設定」より設定いただけます。また、安静時の心拍数アラートは心拍数の自動測定を2分おき、またはリアルタイムにしないと設定できません。（運動時の心拍数アラートは6分おきでも設定できます。）

ワークアウトモード

100種類以上のワークアウトモードをサポートしており、心拍数データ、消費カロリー、経過時間を含むリアルタイムの統計や運動後のサマリーを本機に表示します。ランニング、ウォーキング、ローイングマシン、エリプティカルの各ワークアウトモードは自動認識します。



【自動ワークアウト検出】

ランニング、ウォーキング、ローイングマシン、エリプティカルマシンの各ワークアウトは自動認識します。

自動ワークアウト検出は「HeyTap Health」アプリ>「管理」タブ>「運動とヘルスケアの設定」>「自動ワークアウト検出」をオンにすることで設定いただけます。

※約5分間ワークアウトされると通知が届き、ワークアウトの記録を継続するかを選択ができます。

文字盤の設定

スマートフォンの「HeyTap Health」アプリを起動>「管理」タブ>「マイ文字盤 編集」より、文字盤の設定・追加・編集が可能です。アプリ上で登録した文字盤は本機画面上の文字盤を1.5秒間長押しして変更することもできます。

AI コーディネート

「HeyTap Health」アプリ>「管理」>「文字盤」>「AI コーディネート」より、服装の写真を撮ると、服装に合う文字盤が自動で生成され、その日の服装に合わせた文字盤を設定できます。



「HeyTap Health」アプリ>「管理」>「文字盤」>「AI コーディネート」をタップします。



その日に身に着けるものなどを撮影し、文字盤に反映したい部分を選択します。



自動で生成された文字盤から好みのものを選択し、追加をタップします。

よくある質問

Q1: 電源が入りません。

- A. 一度他のACアダプターをお試ください。改善されない場合、OPPOカスタマーサポートまでご連絡ください。

Q2: スマートフォンと本機のペアリング方法がわかりません。

- A. 「[スマートフォンとのペアリング](#)」をご確認ください。

Q3: バッテリー残量はどこで確認できますか？

- A. 本機の画面を下にスワイプするとクイック設定画面が現れ、右上にバッテリー残量が表示されます。またバッテリー残量を表示できる文字盤を登録することで常時バッテリー残量を文字盤で確認できます。HeyTap Health アプリでも確認することができます。

Q4: LINE 等の電話着信通知が来ないのはなぜですか？

- A. 着信通知は固定電話、または070、080や090などから始まる電話番号のデフォルト電話アプリからの着信にのみ対応しております。誠に恐れ入りますが、アプリ(LINE、Rakuten Link、WhatsAPPなど)を通しての着信には対応しておらず、通常の文章メッセージのみ対応しております。

また、楽天モバイル版のスマートフォンをご使用の場合は、Rakuten Linkを登録していると、全ての電話はRakuten Linkに着信となり、アプリ着信の扱いになり着信通知は届きません。解除方法としては、スマートフォン内蔵の電話アイコンをタップし、デフォルト電話に改めて設定していただくと、デフォルト電話に切り替えられます。

Q5: 各種通知設定をしても通知が来ない。

- A. スマートフォンへのプッシュ通知設定が有効になっているかのご確認をお願いします。スマートフォンにプッシュ通知が有効でない場合、OPPO Band 2にも通知が届きませんので、下記の通知が届かない原因及び設定方法をご確認ください。

1. スマートフォンと本機のペアリングが切断されている可能性があります。HeyTap Healthアプリよりスマートフォンと本機を再接続してください。
2. HeyTap Healthアプリの通知権限がオフになっている可能性があります。スマートフォンの設定アプリよりHeyTap Healthアプリの通知権限をオンにしてください。
3. 本機がサイレントモードになっている可能性があります。サイレントモードでは通知が届きませんので、サイレントモードをオフにしてください。
4. HeyTap Healthアプリは常時起動していないと、本機とのペアリングが切断されてしまいます。本機が正常に動作するためには、HeyTap Healthアプリの保護設定(アプリを常にバックグラウンドでアクティビティ状態にさせる)を行う必要がございます。「[アプリの保護設定について](#)」をご参考に設定してください。

通知の設定について詳しくは「[通知の設定](#)」をご確認ください。

Q6:スマートフォンと接続できなくなった。

A:一度ペアリングしたが、接続ができなくなった場合、下記を参照に再設定をお試しください。

※本機と1度にペアリングできるスマートフォンは1台です。

【スマートフォン側操作】1.「HeyTap Health」アプリの下記手順でペアリング解除を行います。



HeyTap Healthアプリで[管理]をタップします。



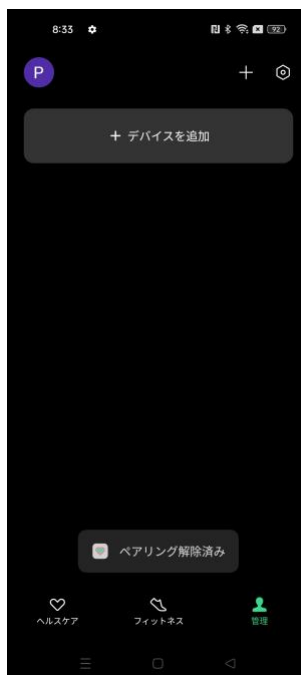
[その他]をタップします。



[ペアリング解除]をタップします。



[ペアリング解除]をタップします。

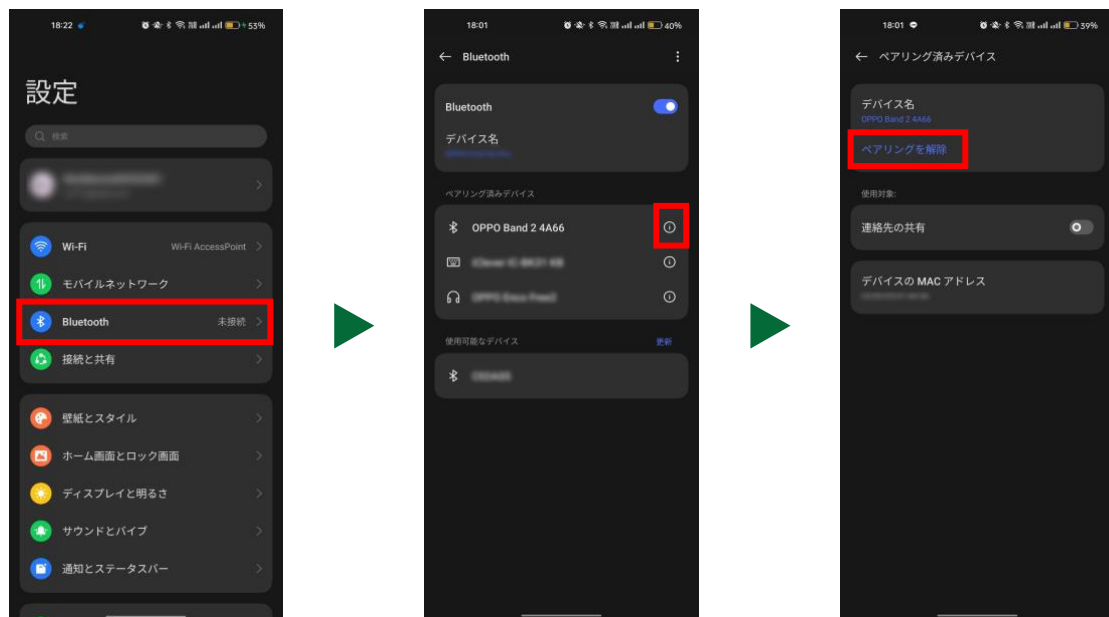


ペアリング解除が解除されます。

2.「スマートフォン設定画面」>「Bluetooth」設定項目>OPPO Band 2が表示されている場合はペアリング解除します。参考までにOPPO端末での解除方法を記載します。

※HeyTap Healthアプリでのペアリング解除が正常に行われると、スマートフォンのBluetoothのペアリング一覧ではOPPO Band 2は表示されなくなります。その場合はこの作業を行う必要はありません。

※ペアリング解除方法は各スマートフォンメーカーの設定方法をご確認ください。



スマートフォンの「設定」>「Bluetooth」をタップします。

OPPO Band 2の【i】マークをタップします。

ペアリング解除]をタップします。

【本機側操作】

「設定」>「その他の設定」>「工場出荷時の設定に戻す」

上記の設定方法で設定完了後、再度「スマートフォンとのペアリング」を参照にペアリングしなおしてください。

Q7: バッテリーが14日間も経たずに切れてしまうのはなぜですか？

A: バッテリー駆動時間は、使用状況などの違いにより変動します。

使用程度によるバッテリー駆動時間の違いの目安を下記に記載しておりますのでご参照ください。

【軽度の使用例】最長14日間

工場出荷時の標準設定、画面を1日に400回点灯、1日50件の通知、通話着信2回、1日2回のアプリデータ同期とアラーム設定、1週間に1時間のワークアウト、継続的な血中酸素レベルおよび心拍数の測定オフ状態、1日に1回の血中酸素レベルと心拍数の測定、睡眠モニタリングをデフォルトに設定。

【中程度の使用の例】最長10日間

画面を1日に400回点灯、1日100件の通知、通話着信6回、1日2回のアプリデータ同期と3回のアラーム設定、終日歩数カウントをオン、1週間に2時間のワークアウト、1日2回の血中酸素レベル測定と心拍

数の自動測定を6分ごとに設定、睡眠モニタリングをオンにして睡眠中血中酸素レベルの自動測定を6分ごとに設定。

【激しい使用例】最長5日間

画面を1日に400回点灯、1日100件の通知、通話着信35回、1日2回のアプリデータ同期と3回のアラーム設定、終日歩数カウントをオン、1週間に2時間のワークアウト、1日2回の血中酸素レベルの測定、睡眠モニタリングをオンにして睡眠中の血中酸素レベルの自動測定をオン、心拍数の自動測定をリアルタイムに設定。

Q8: アクティビティセッションとは？眠っている間でも検知されますか？

A. アクティビティセッションとは、ある一定の距離を1時間以内に移動したことが検出された場合に本機が1セッションと記録します。従って、眠っている間でも動いたことが検知されるケースがあります。

Q9: 本機で通話はできますか？

A. 通話はできません。着信通知を受け取ることができます。

Q10: Google Fit/Appleヘルスケアとの連携は可能ですか？

A. Google FitはAndroid端末、AppleヘルスケアはiOS端末にて連携できます。

Google Fit(Android端末): HeyTap Healthアプリの設定から連携可能です。「管理」タブ>設定(右上のアイコン)>データ共有>Google Fitをタップして連携できます。

Appleヘルスケア(iOS端末): HeyTap Healthアプリの設定から連携可能です。「管理」タブ>設定(右上のアイコン)>Appleヘルスケアをタップして歩数のみ連携できます。

Q11: iOS端末でも睡眠モニタリングは行えますか？

A. iPhone(iOS)でも睡眠時間、睡眠の分析(深い睡眠、浅い睡眠、レム睡眠、目覚めている状態)は可能ですが、いびきモニタリング機能には非対応です。

Q12: 昼寝の計測はできますか？/昼寝や仮眠は認識してくれますか？

A. 昼寝/仮眠に限らず、就寝中は睡眠を検知します。ただし、30分未満の睡眠は記録されません。

Q13: 睡眠モニタリング(Osleep)ができない/記録されない/データが不正確なのはなぜですか？

A.

【睡眠データが記録されていない場合】

1. 睡眠時間が30分未満の場合、睡眠データは記録されません。
2. 睡眠中に手首の動作が多い場合、睡眠していないと判断し、睡眠を記録しない場合があります。睡眠時は動作が比較的少ない利き手ではない方に装着することをおすすめします。
3. 地下鉄や電車、車などの乗り物で睡眠をとると、乗り物の揺れや加速度の影響で睡眠データを記録できない場合があります。

4. 本機の装着が緩すぎると、正確なデータを記録できない可能性があります。「OPPO Band 2 [装着方法](#)」を参照し、正しく装着してください。
5. 睡眠時無呼吸症候群(SAS)、むずむず脚症候群(RLS)の症状をお持ちの場合(睡眠時無呼吸症候群(SAS)の症状をお持ちの場合、睡眠中に頻繁に手が動いている傾向にあり、OPPO Band 2が睡眠中と認識できず、睡眠、およびいびきが正しく検知できない場合がございます。また、BMIが30以上の人は、中程度または重度のSASになるリスクが高いと考えられています。)

【睡眠データが不正確/睡眠していないのに記録される場合】

・本機を装着している時

1. 横になってテレビを見たり、本を読んだりしている際に、長時間動作が検知されないと本機が睡眠中と判断してしまう可能性があります。
2. 目覚めた後、動作が極端に少ない場合、本機はモニタリングし続けるため、睡眠時間の記録データが長くなる場合があります。

・本機を装着していない時

睡眠モニタリング(Osleep)は、睡眠時の手首の動作、本機背面に搭載されている光センサーを用いて測定する心拍数および血中酸素レベルのデータに基づいて、総合的にモニタリングします。光センサーより受信した光線の変化を感知しており、装着していない場合においても、本機の近くのものに反射した光センサーの光線の変化が手首と類似した場合、本機は現在装着状態であると判定し、睡眠データが誤って記録されてしまう可能性があります。

そのため、本機を長時間使用しない場合は背面(センサー側)を上に向けて置く、または電源を切って保管してください。

Q14: いびきの検知ができない/記録されないのはなぜですか？

- A. いびきの検知・記録は1時間に平均25回、睡眠中で合計200回以上確認された場合に検知・記録されます。それより少ない回数であればHeyTap HealthのAIがいびきが異常ではないと判断し、記録されません。

※いびきモニタリング機能は以下の手順や、いびきが記録されない場合は「[いびきモニタリング操作方法](#)」をご参照ください。

Q15: GPS非搭載ですが、移動経路はどうして把握できるのでしょうか？

- A. スマートフォンと連携させ、スマートフォンのGPSで把握しています。

OPPO Band 2本体にはGPS機能が搭載されていないため、ペアリングしたスマートフォンGPSでルートを記録しています。そのため、HeyTap Healthアプリに位置情報権限を付与し(下記手順参照)、運動する際は、HeyTap Healthアプリを開いたままで運動することで、移動距離も測ることが可能となります。

【Androidスマートフォンの位置情報権限の設定方法】

「HeyTap Healthアプリ」>「管理」>右上の歯車マーク>「権限」>「位置情報」>「この権限を表示する」>「アプリの権限」>「位置情報」>「常に許可」

※OPPOスマートフォンを参考としているため、類似した名前の項目を選択し、権限を許可して下さい。

【iPhoneスマートフォンの位置情報権限の設定方法】

スマートフォンの「設定」>「HeyTap Health」>「位置情報」>「常に」

また、GPSでルートを記録するためには、HeyTap Healthアプリをバックグラウンドで起動している状態である必要があります、運動の際には、常時バックグラウンドでアプリを起動させ、アプリのタスクを消さないように「[アプリ保護設定](#)」をお願い致します。

※HeyTap Healthアプリを開いたあと、他のアプリを操作すると、HeyTap Healthがバックグラウンドに残っても、ルートが記録できません。スマートフォン上で最後に操作するアプリを「HeyTap Health」アプリにしていだけますようご留意お願いいたします。

Q16: 文字盤の常時表示はできますか？

A. 文字盤の常時表示には非対応です。

Q17: 本体に音楽データの保存はできますか？

A. 本体に音楽データの保存はできません。

メディアコントロールはスマートフォンの音楽再生アプリをコントロールする機能です。

※iOSはメディアコントロール機能非対応です。

Q18: 定額制音楽配信サービスは使えますか？

A. LINEミュージック、Spotify、Amazonミュージック等のスマートフォンのアプリをコントロールできます。

※iOSはメディアコントロール機能非対応です。

Q19: Bluetoothのヘッドフォンの使用時でも本機の使用は可能でしょうか？

A. スマートフォンに Bluetoothでヘッドフォンを接続している場合にも、OPPO Band 2の使用が可能です。

Q20: 音声アシストはありますか？

A. 音声アシストには対応していません。

Q21: 保護フィルムは最初から貼ってありますか？

A. 保護フィルムは付属(添付)していません。

本体スペック

製品名	OPPO Band 2
カラーバリエーション	ライトブルー/マットブラック
サイズ	約45.3mm×29.1mm×10.6mm (最厚部:11.4mm)
素材	ディスプレイ:2.5D強化ガラス
ストラップ素材	シリコン
調整可能なストラップの長さ	手首周り約130-210mm
重量	約20g(本体のみ) 約33g(ストラップあり)
表示方式	有機EL
ディスプレイサイズ	約1.57インチ
解像度	256×402
バッテリー容量	200mAh
入力	5V 500mA以上
充電方法	接触式
充電時間	約60分(USB充電台を同梱)
電池持続時間	最長14日間
Bluetooth®	Ver.5.0
センサー	6軸モーションセンサー 光学式心拍数センサー 光学式血中酸素レベルセンサー
健康モニタリング機能	血中酸素レベル測定 睡眠時リアルタイム血中酸素レベル測定 睡眠モニター 心拍数測定 ストレスモニター 座りすぎ防止リマインダー 水分補給リマインダー
防水性能	5ATM

スポーツモード	ランニング、ウォーキング、ローイングマシン、エリプティカルの自動認識、100種類以上のスポーツモードに対応
その他の機能	AI コーディネート機能 150類以上の文字盤 メッセージ通知機能 着信通知機能／通話拒否機能 メディアコントロール※iOS非対応 ストップウォッチ 端末を探す※iOS非対応 天気
対応OS	Android™ OS6.0以上(10.0以上推奨)※/ iOS13.0以上 ※お使いのスマートフォンOSのバージョンが低すぎる場合、正常に動作しない可能性があります。
同梱品	OPPO Band 2本体×1 ストラップ×1 充電台×1 ユーザーガイド×1

※本機のイラストや名称は、実際とは異なるまたは、予告なく変更する場合があります。

※記載内容は 2023年1月現在のものです。

その他のお問い合わせに関しては、下記「OPPO カスタマーサービスお問い合わせ先」よりお問い合わせください。

OPPOカスタマーサービス

受付時間 10:00～19:00(年中無休)

0570-00-6776(通話料有料)

support.jp@oppo.com

